

各 位

2026年2月13日

(公財) 日本国際問題研究所

『国際問題』ウェビナーのご案内

「台湾問題と日本の対応」を論じる

2026年3月開催の『国際問題』ウェビナーでは、「台湾問題と日本の対応」をテーマとする『国際問題』誌2026年2月号の著者が、それぞれの考察を踏まえて、執筆時以降の最新の動きや他の執筆者の分析との関連を含めて議論し、特集テーマをさらに深く掘り下げます。お申し込み時に登壇者への質問も受け付けております。

1. 日 時：2026年3月3日（火）15:00—16:15

2. 申込登録：参加をご希望の方は下記のURLよりお申し込みください。（視聴無料）

https://us06web.zoom.us/webinar/register/5317702785851/WN_X9zy3bnQRliA0aaVNBPBUA

3. 登壇者：

The screenshot shows the event details:

**INTERNATIONAL AFFAIRS
国際問題
Webinar**

『国際問題』ウェビナー

「台湾問題と日本の対応」を論じる

2026年3月3日（火）15:00～16:15

Speakers (from left to right):

- 宮本雄二
宮本アシア研究所代表・
元駐中国大使
巻頭エッセイ
「台湾有事」と日本外交
—試される外交力
- 松田康博
東京大学東洋文化研究所
教授
中台関係の歴史的転換
—変容する経済関係と安全
保障情勢
- 松本はる香
ジェトロ・アジア経済研究所
新領域研究センター
主任調査研究員
台湾有事をめぐる米国・
中国・台湾関係
—トランプ2.0と「戦略的
曖昧さ」の行方
- 小笠原欣幸
台湾・清華大学荣誉講座
教授
2024年以降の台湾政治
—与野党拮抗時代の到来
- 五十嵐隆幸
防衛研究所専門研究員
中国の台湾に対する
漫透工作
—台湾民主主義への
脅威と対策
- 高見澤将林
笹川平和財団上席フェロー
「台湾をめぐる事態の
想定」と日本が戦路上
平素から重視すべき
社会全体の強靭性の向上

©本ウェビナーは『国際問題』2026年2月号執筆者にご登壇いただきます。左よりご登壇順。

4. 言語：日本語

5. お問い合わせ：km-webinar@jia.or.jp 担当助手：西村

※JIA会員の方（個人会員・法人会員・図書館会員）は、後日アーカイブの視聴が可能です。ログインしてご利用ください。